研修修了の評価方法と合格基準

平成 26 年 5月 28 日作成

1. 出題範囲

科目2の「介護における尊厳の保持・自立支援」から、科目9の「心と体のしくみと生活支援技術」までとする。

2. 出題形式

正誤選択形式・穴埋め語句選択形式

- 3. 出題数と配点方法
 - 正誤選択問題
 つ に記選択問題
 つ に記述
 つ に記述
 こ に記述

全問正解 100点

4. 合否判定基準

70点以上を合格とします。

- 5. 不合格になったときの対応方法
 - ① 結果発表後、不合格であった受講生には、直ちに1時間の補講を行い、再試験 (再評価)を1時間実施します。なお、再評価に係る合格基準は、70点以上 とします。

補講料は1時間あたり2,500円、再評価料は1回2,500円とします。

※出題範囲:科目の範囲、テキストの範囲等を記載する。

- ※出題形式:選択式、記述式等形式を記載する。
- ※出題数と配点:出題形式の数とそれの配点(合計は100点)を記載する。
- ※合否判定基準:基準点数を記載する。等を記載
- ※不合格対応:補講・再評価(いつ、時間数)を行うか。補講料・再評価料の有無と金額すること。